

サーバント・リーダーシップとは

開倫塾

塾長 林 明夫

1. おはようございます。開倫塾塾長の林明夫です。今朝も「開倫塾の時間」をお聴きいただき、ありがとうございます。

いよいよ8月ですね。高校野球の栃木県代表が作新高校に決まりました。本当におめでとうございます。ただ、あまりにも暑いので、くれぐれもお身体に気をつけてプレーをしていただきたいと思います。私は高校野球が大好きですが、1つだけ提案があります。それは、8月は非常に暑いので、できれば開催時期を1か月か2か月ずらして9月か10月に行っていただきたいということです。そうすると、選手や監督の皆さん・観客の皆さんの健康によいと思うからです。このような意見は少ないかもしれませんが、是非ご検討いただければと思います。

2. さて、今日は「リーダーシップとは何か」というお話をさせていただきます。私が所属している栃木県経済同友会という経済団体では、アジア学院(アジアの農村指導者を養成する専門学校)の校長先生である荒川朋子先生をお招きし、7月27日(月曜日)に宇都宮市で特別講演会を開催いたしました。テーマは、「リーダーシップとは何か」でした。

3. 荒川先生はとても素晴らしい考えを示してくださいました。一般に、リーダーシップにはぐんぐん引っ張っていくという意味があります。それも大事ですが、サーバント・リーダーシップ、つまり人に仕える・奉仕するリーダーも素晴らしいのではないかということでした。

4. 話の途中ですが、アジア学院のことを少し紹介させていただきます。知っている方もいらっしゃると思いますが、この学院は那須塩原市にある専門学校で、アジアの農村の指導者を養成しています。とても素晴らしい学校で、世界各国、特に開発途上国から留学生がいらっしやって、9か月間の研修を受けます。

43年前の1973年にスタートし、今までに60か国1200～1300名の留学生がここで学び、アジアの農村の指導者になって活躍しているそうです。つまり、コミュニティの指導者として活躍する方を養成している素晴らしい学校です。一番素晴らしいところは、研修の中にリーダーシップを取り入れていることです。それも、人に仕えること・奉仕することがリーダーシップだという考えのもの

とで人材育成を行っていることです。

5. 私は、荒川先生のお話を聞いていろいろ考えさせられました。今までは、どちらかと言うと上から目線で命令をしたり、指示を出したり、禁止事項を言ったりしながらぐいぐい引っ張っていくのがリーダーシップだと考えていたことが多少あるからです。また、権力を笠に着ているいろいろなことをするのがリーダーではないかという考えを少し持っていたからです。ですから、荒川先生のお話で奉仕型(サーバント型)のリーダーシップもあることを知り、とても勉強になりました。

組織上の地位にかかわらず、人に奉仕をしたいとのモチベーションのもと、みんなで協力して目標を達成するという環境で、みんなが Win-Win になることを重視する。信頼関係を築いて、メンバーの自主性を尊重することで組織を動かす。コミュニケーションのスタイルとしては、学びと行動、成長を促す問いかけ、傾聴(メンバーの方々に命令して説明するのではなく、メンバーの方々の意見に耳を傾けること)を中心にする。業務の遂行については、コーチング・メンバーと一緒に学ぶことを通してよりよい仕事をする。このようなことをするのが、奉仕型(サーバント型)のリーダーであると教えていただきました。

6. これらの基本的な中身は、上から目線で相手に命令や指示をするのではなく、一人ひとりが自分の能力や潜在可能性に気づき、それを自分の力で育てる手助けをすることです。つまり、人々に力を与えたり、人々を信頼して創造的なビジョンを描き、人々や社会に変革をもたらしたりする、これがリーダーシップだということです。その中でも一番大切な考え方は、いろいろな方が話す内容に耳を傾けることによって、問題に対処することです。人の話をよく聞いて共感し、自分自身のことも含めて気づき、それを概念化する。また、自分に与えられた能力を、神様から預けられたものとして責任を持って管理する。自分の属する組織も、神様から預けられたものとして責任を持って管理する。このようなことがサーバント・リーダーシップの基本であることを、荒川先生から教えていただきました。最終的には、コミュニティを作ることが大事だということです。

7. 今週の月曜日に、アジア学院の荒川校長先生から「サーバント・リーダーシップ」についてのお話をお聞きしました。これは、支配型リーダーシップの対極にある素晴らしい考え方です。栃木県には、アジア学院のような素晴らしい教育施設がいくつもあります。皆さんも、これらの教育施設について理解していただき、訪問したり協力したりしていただければと思います。

今日は、アジア学院の荒川先生からお聞きした「サーバント・リーダーシップ」について紹介させていただきました。